

# バス停タイムス

2013年4月26日

No.9

発行者

成田隆浩

編集者

教宣部

JR東海労働組合新幹線地方本部

## ダイヤ改正後の問題点の改善を！ ただちに会社に申し入れる

3月16日のダイヤ改正後、各職場で多くの問題点が出ています。すでに修繕車両所の構内入換の作業量に大きな差が出ている問題について会社に緊急申し入れを行いました。それ以外の問題点についても改善を求めて、4月23日会社に申し入れを行いました。

### ダイヤ改正に伴い発生している諸問題に関する申し入れ（抜粋）

- 1) 交番検査施行時は、第一検修庫の10番線を空線扱いとすること。
- 2) 交番検査の放送の輻輳を解消すること。特に、8番線は7番、9番に挟まれて聞き分けが困難である。早急に対策を実施すること。
- 3) 第一検修庫内、東京方及び大坂方の大便所は各1ヶ所しかないため増設すること。
- 4) 東京仕業検査車両所の昼の申告処理の本数において、第一検修庫と第二検修庫の差が大き過ぎるため、均等化すること。
- 5) 東京修繕車両所の構内操縦において、第一検修庫担当者全員に対して、第二検修庫用の列車報を配布すること。
- 6) 関連会社に業務を委託する費用を増やし、出向社員、関連会社社員の労働環境改善をはかること。

**大井基地で働く仲間のみなさん！**

**働きやすい職場をつくるため、みんなで声を上げましょう！**

# 食事もさせずに深夜まで勤務をしろと指示！

地本はJR東海新幹線鉄道事業本部と経営協議会を開催しました。経営協議会終了後に、当日勤務だった2人の役員は、東京仕業検査車両所へと出勤し、検修当直で点呼をとりました。現場管理者から「勤務に就いてください」と指示されたので、2人は「私たちは食事もしてないのです」と質問しましたが管理者は「決まりです。すぐに勤務に就きなさい」と譲りません。

そこに今村検修科長も加わってきて、2人が「勤務に就きますが、勤務に就いた後食事時間はどうなりますか」と問いかけても、「勤務に就いてください」の一点張りでした。

## 人を人とも思わぬ会社を許すな

食事もとらずに深夜まで仕事すれば、どうなるのでしょうか。倒れる恐れも十分あります。怪我でもしたら誰が責任を取るのでしょうか。「現場労働者の一人ぐらいどうなってもいい」と思っているのでしょうか。会社は人間としての常識さえ持ち合わせていないのです。

結局、組合からの抗議によって食事をとることができました。抗議の意思表示をしなかったら、深夜まで空腹のまま作業をする破目になっていたかもしれません。



私たちはこれからもこのような会社の人を人とも思えない対応を許さず闘います。大井基地で働くみなさん！安全で健康で働きやすい職場を求め一緒に声をあげましょう！